

スマホで救える命があります

救命ボランティアにご協力ください

救急車より早く

AED ゴー!!

～アプリの活用で上がる救命率～



市では、心停止したかたの救命率向上のため、AED(自動体外式除細動器)を整備してきましたが、低い利用率が課題になっていました。このたび、この課題を解決するために導入したスマートフォンアプリを紹介します。
☎警防課 ☎7133-0165 ・ ☎7133-8795

わずか4パーセント!? 上がらないAEDの利用率

心停止状態の救命にはAEDによる電気ショックが効果的とされています。市では、使用される回数を増やすために2つの対策を進めてきました。

対策1

公共施設や商業施設などにAEDを整備

対策2

救命ボランティアを育成する救命講習会を実施

ところが、市内全域に、AEDと救命ボランティアがいるのに利用率が上がらないのはなぜでしょうか。それは、救命を必要としているかたの近くに救命ボランティアがいないことや、救命ボランティアがいてもAEDの場所が分からないことが原因で、これら結びつけることが求められています。



▲結びつける仕組みが必要

解決の鍵はアプリの活用 その名は「AED GO」

スマートフォン向け無料アプリ「AED GO」は、救命要請を受信すると、画面上に現場の位置と現在地からの距離を表示することができます。

また、画面上にAEDの設置場所も表示されるので、現場とAEDを最短距離で結ぶことができます。



▲通知後のアプリ画面

AEDの利用率向上で
救命率アップ

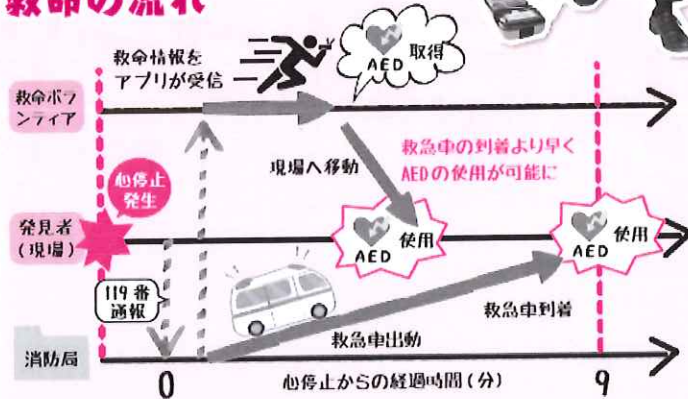
次ページでは、アプリを活用した救命の流れを紹介します ▶▶▶

AED GO で救命の力になる

救命を必要とするかたに1秒でも早くAEDを届けるため、市民の皆さんの協力が必要です。ぜひ、救命ボランティアの登録をお願いします。



アプリを活用した救命の流れ

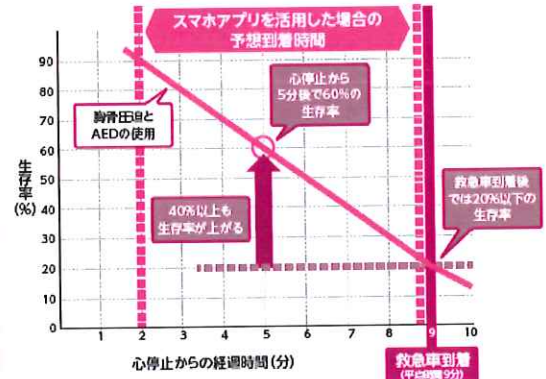


※この取り組みは、柏市・京都大学・ドーン・日本AED財団の実証実験としてスタートしています

早く届ければ救命率も上がる

例えば…

現場から200メートル離れた場所に救命ボランティアがいて、通知を受けた救命ボランティアが、移動中にAEDを取得できたとする。発生後5分程度でAEDを使用することができるので、救急車到着後の使用と比べて50パーセント生存率が上がることになります(別図)。



さかサイ君が教える！ アプリの気になるところ

柏市消防局の啓発キャラクター「さかサイ君」が、皆さんの気になるであろう疑問にお答えします。

Q 市内で発生する全ての救命要請が、アプリに通知されるの？



A 通知をするのは、現場から近い10人だけだから、安心してくだサイ

Q 通知が届いたら必ず救命に向かわなければならないの？



A 協力できる範囲で大丈夫。いつも行けるとは限らないよね

Q 個人宅からの通報も、AEDを届ける対象ですか？



A アプリで通知する要請に個人宅は含まれないよ

Q 「AED GO」を利用するにはどうしたらいいの？



A 市で行う救命講習会に参加して、ボランティア登録をしてくだサイ

※3年以内に受講されたかたは、すぐに登録することができます。詳しくは、市のホームページを見るか警防課に問い合わせを

Q アプリに通知が届いたら、何をしたらいいの？



A スマホを通じて次の作業をしてくだサイ
①協力できるかどうかの確認画面が表示されるよ。
現場とAEDの位置を確認して返答してね
②AED設置場所へ移動して、AEDを受け取ろう
③AEDを持って現場にゴー！
④救命を必要とするかたにAEDを使用してくだサイ

救命ボランティアに登録できる方

市内に在住・在勤・在学して、次の条件のいずれかに該当する方が、救命ボランティアに登録できます。

- 1 何らかの講習でAEDの取り扱い方法を学んだことがある方。
(運転免許センターのカリキュラムや、学校の授業を受けたことがあればOKです。)
- 2 柏市内に在住・在勤の医療従事者の方。
- 3 柏市内に在住の消防職員の方。

救命ボランティアは、柏市のホームページでも紹介しています。
ホームページから登録も可能ですので、ぜひご覧ください！



▲市ホームページ

【問い合わせ】
柏市消防局警防課
電話 7133-0165
FAX 7133-8795